

受付番号

R4-023

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	ロボットを用いた治療用細胞製造の研究 (iPS 細胞株を用いた Maholo による移植用網膜組織・細胞への分化誘導)
研究期間	2023年3月14日 ~ 2025年3月31日まで
研究機関名	地方独立行政法人神戸市民病院機構
研究責任者氏名・職名	高橋政代・神戸市立神戸アイセンター病院 研究センター顧問

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

研究用細胞を用いた検討結果を踏まえ、治療に用いる可能性が高い iPS 細胞を使い、神戸市立神戸アイセンター病院においてよりよい治療に結びつくような網膜細胞の製造方法の研究をおこないます。その細胞治療研究の一環として両腕を持つロボットを使い網膜細胞づくりをおこないます。人は細菌の温床であるだけでなく体調が作業内容に大きく影響を及ぼすことがある。よって、ロボットによる細胞づくりは、人が直接的に細胞を生育させなくてよいため、より清潔で同質性の高い細胞が製造できる方法であり、より安全な治療用の細胞を安定的に提供できるようになることが期待されます。作製された網膜細胞については、大きさや構造に問題なく正常に機能していることなど安全性と効果を詳しく検討し、ロボットによる細胞づくりと、治療の実用化を目標にしています。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

なし

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研

究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院 研究センター
担当者	飯田智光
住所	神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-8
電話	078-381-9876 (病院代表電話)
Mail	tomomitsu_iida@kcho.jp